

—富山県成長戦略アクションプラン（令和4年版）まちづくり戦略部分（抜粋）—

1. 成長戦略の実現に向けて

富山県成長戦略は新型コロナウイルス感染症による社会経済構造の変革や以前から進んでいたデジタル化・AI化の進展、脱炭素やSDGsといった世界的な潮流に対応していくために、「真の幸せ」（ウェルビーイング）中心の成長戦略としてとりまとめられました。

主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」（ウェルビーイング）を目指すことが経済成長の目的であり、手段でもあるという考えのもと、新しい産業政策、新しい人材政策を目指しています。特に、富山の強みを最大限に活用し、弱みを克服することにより、富山のウェルビーイングの向上を図り、次世代の価値を産む人材が富山に育ち、また、県外から引き寄せられて富山に集積することを戦略の核に据えており、総合計画と共通して、「人づくり」をその基盤としています。

今回、富山県の新たな成長戦略として、「真の幸せ」（ウェルビーイング）に着目するのは、GDPに代わり、世界的に注目を集めつつある概念であることに加え、富山県が県民所得や住環境などの客観的指標の観点からみると、全国的にも暮らしやすい県の一つであり、今後、主観的な幸福度を高めていくことで、全国的にも高いウェルビーイングを達成しうる可能性が大きいことがあります。

今回の富山県成長戦略アクションプランでは、6つの柱ごとに令和4年度予算に盛り込まれる事業をまとめています。それぞれの柱ごとの戦略の実現に向けて、各事業の相乗効果を高めていくことはもちろん、柱ごとの事業も相互に連携させていくことが重要です。

また、成長戦略は県が単独で行うのではなく、県民や市町村、民間企業や関係団体などと連携を図るとともに、それぞれの自主的な取組みにもつながるよう、ワンチームとなって実行していくことが重要です。

（中略）

（2）まちづくり戦略

まちづくり戦略は、真の幸せ（ウェルビーイング）戦略と合わせて、県内のウェルビーイングを高める個性的なまちづくりを目指すものです。居心地がよく個性的な市街地・田園地域づくりに向けて、ボトムアップのまちづくりを進めるために、多様な主体によるまちづくりの取組みを支援します。県内ではこうしたボトムアップのまちづくりの事例が増えつつあり、こうした取組みを広げていくことが重要です。

また、デジタル技術を様々な地域課題の解決に活用していくことも不可欠であり、県内外の事業者とも連携することで、より効果的なデジタル化を進めていきます。

加えて、まちづくりを進めていくためには、官民連携の深化が不可欠であり、PPPや県としては実績のないPFIをはじめとした官民連携に関する知識やネットワークを構築するための事業を実施します。

（中略）

2. 今後の進め方

成長戦略については、変化する社会情勢の中で、スピード感をもって効果的に各施策を進めていくことが重要であることから、令和4年度当初予算に計上した事業（アクションプラン）を着実に実施します。このため、来年度以降も成長戦略会議やワーキンググループにおいて、PDCAサイクルにより、施策の実施状況と効果等を検証し、成長戦略が実効性のあるものとなるよう取り組んでいきます。

3. アクションプラン

(2) まちづくり戦略

(単位:千円)

施策	事業等	R4予算額
①居心地がよく個性的な市街地・田園地域づくり	・令和新時代まちづくり推進事業 市町村が多様な主体と連携し実施する地域の特色・強みを活かしたまちづくりを支援(特認メニューとして「富山県成長戦略に沿った事業」を追加)	50,000
	・関係人口1,000万人協働促進事業(再掲) 県内のNPO・ボランティア団体等が、他の地域と協働して地域課題解決や地域活性化に取り組む活動等に対し支援	5,100
	・富山県MaaS環境構築事業 公共交通による移動需要の喚起を図るため、県内のMaaS(Mobility as a Service)の環境構築を実施	42,000
	・新モビリティサービス等推進事業 人口減少や少子高齢化、働き方の変化などの環境変化に対応するため、地域における新たなモビリティサービス等の導入を支援	14,000
	・中山間地域等買い物サービス総合推進事業 中山間地域等の買い物弱者の生活利便性を向上させるため、買い物支援サービスの未参入地域における実証進行等を支援	7,000
	・「eスポーツ×高齢者」普及促進事業 高齢者の介護予防や社会参加の促進、高齢者と子どもとの多世代交流によるウェルビーイングの向上を図るため、eスポーツを普及促進	5,000
	・デジタルソリューション推進事業 企業等が保有する革新的なデジタル技術(5G、AI、IoT等)を活用した地域課題解決の事例を創出し、県内での新しいビジネスモデルを構築	75,000
	・富山サテライトオフィス誘致プロジェクト事業 市町村、民間事業者と連携し、県外からのサテライトオフィスの誘致を図るプロジェクトを推進	21,170
	・とやまワーケーション推進事業(再掲) 県内各地のモデルプランや体験ツアーの充実を図るとともに、戦略的なPRや県外企業等への支援によりワーケーション誘致を推進	11,000
	・とやまでお試しテレワーク移住促進事業(再掲) 県外在住のテレワーカーのお試し移住を支援する	4,500
	・空き家利活用モデル支援事業 ワーケーションオフィスや移住者向け住宅など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援	3,200
	・デジタルを活用した魅力ある都市・田園研究調査事業 富山県成長戦略のうち、まちづくり戦略において掲げる「居心地がよく個性的な市街地・田園地域づくり」のため、先進的取組みの調査・研究等を実施	6,000
	・美しい農村景観整備事業 所有者等が荒廃農地を復元し景観作物を作付けするなど、営農又は保全管理を行う取組みに支援	1,000
	・多面的機能支払支援事業 農業・農村の有する国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全等の多面的機能の維持・発揮を図るための地域ぐるみの活動を支援	1,900,000
・中山間地域等直接支払交付金 高齢化や人口減少等が著しい中山間地域等において、農業生産活動が継続的に行われるよう、集落の活動体制の維持・強化を推進	751,000	

②官民連携によるまちづくりや社会課題解決の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携・規制緩和推進体制強化事業 民間事業者からのワンストップ相談窓口として、県庁内に「官民連携・規制緩和推進デスク」を設置し、官民連携の推進体制を強化 	1,600
	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携人材育成事業 将来的な官民連携のモデル事業の創出に向け、PPP/PFIなどの多様なスキルを学ぶ実践的な研修に職員を派遣 	18,810
	<ul style="list-style-type: none"> ・新川こども施設民間活力導入可能性調査事業 「新川こども施設」の整備・運営に向けた民間活力(PPP/PFI)導入可能性調査を実施 	10,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・富山空港民間活力導入可能性調査事業 富山空港における民間活力導入可能性調査を実施 	16,800
	<ul style="list-style-type: none"> ・輸出プラットフォーム運営検討事業 PFSを活用した地域商社の育成と、地域商社を中心とした輸出プラットフォームの形成 	9,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・太閤山ランドにぎわい創出実証事業 太閤山ランドをフィールドに民間事業者による実証実験やイベント試行を実施 	1,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携による公園再生・活性化事業 県立都市公園の魅力向上のため、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した、民間事業者による公園の整備方針の策定及び事業化検討を実施 	10,000